

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
儀 礼 服 飾 (ブライダル他) Ceremony Fashion		1年	後期	月曜日・ 2時限
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択 (学外授業を1回実施する)	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
ファッション関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
ファッションビジネスⅡ				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
阿部芳子	福祉棟 3F	月・水 12:30～16:00 (授業時間を除く)		授業中に指示します
授業の概要				
人生や生活における儀礼的服飾について、ブライダルを中心に服装と関連内容を学び、プランナーやアドバイザーとしてのスキルを身につける。				
授業の到達目標				
儀礼服飾の分野、特にブライダルにおけるスキルを身につけることで、実社会で役立つよう関連分野も会得することができるようにする。				
授業の方法				
テキストと実物を使用しての授業。着装法や名称、コーディネートの仕方、着装後の所作など。貸衣装店では実物でより理解を深める。				
学習の成果				
儀礼的行事に着用する「儀礼服飾」(セレモニーファッション)の衣裳や名称、コーディネートの仕方を学ぶことができる。特に貸衣装店での各種衣裳の実習をとおして、日本における伝統の上に、さらに今日的視点でセレモニーファッションのアドバイザーの補助や関連の仕事に就くことができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	儀礼服飾の歴史と慣習			
第2回目	ブライダル業界・関連業界の実際			
第3回目	婚礼衣裳と種類			
第4回目	新婦の衣裳			
第5回目	新郎の衣裳			
第6回目	列席者の衣裳			

第7回目	トータルコーディネートとコーディネートの仕事		
第8回目	美容、着付け・衣装業務・貸衣裳のスタイリスト業務		
第9回目	貸衣装店における衣裳の実際、種類と着装法を学ぶ		
第10回目	ウエディングプランナーの仕事の流れ		
第11回目	挙式と披露宴のスタイル 祝い品のいろいろ 慶弔関連贈答		
第12回目	子供の成長祝いとスタイル 宮参りから成人式		
第13回目	人生の節目の衣裳 昼のフォーマル・夜のフォーマル・弔事		
第14回目	その他行事別服装 海外事情		
第15回目	宮中行事 (TP0の原点)		[テスト]
成績評価の方法と基準			
評価の領域		割合	評価の基準
授業参加態度		20%	授業の欠席がなく、講義内容が理解されているか。
レポート			
調査報告書			
小テスト		10%	授業の理解がされているか、
中間・学期末試験		70%	すべての内容に於いて、理解されたか。
発表内容(態度含む)			
その他			
教科書と参考図書			
授業時に資料を配布する。 参考：ビデオ・資料など			
履修上の心得・ルール			
積極的な受講を望む。 時間を守ること。			